

第 4 期岡山県がん対策推進計画（素案）  
パブリックコメント後の主な変更内容

	現 行	修正・追記箇所	変更理由
P7 図 2-8	性別・部位別年齢調整死亡率 (令和 4 (2022) 年)	性別・部位別年齢調整死亡率 (令和 4 (2022) 年) <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	いつのモデル人口を用いた年齢調整死亡率なのかを分かりやすくするため。
P7 図 2-9-1	全がんの性別年齢調整死亡率の推移	全がんの性別年齢調整死亡率の推移 <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	
P8 図 2-9-2	肺がんの性別年齢調整死亡率の推移	肺がんの性別年齢調整死亡率の推移 <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	
P8 図 2-9-3	胃がんの性別年齢調整死亡率の推移	胃がんの性別年齢調整死亡率の推移 <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	
P8 図 2-9-4	肝臓がんの性別年齢調整死亡率の推移	肝臓がんの性別年齢調整死亡率の推移 <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	
P8 図 2-9-5	大腸がんの性別年齢調整死亡率の推移	大腸がんの性別年齢調整死亡率の推移 <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	
P9 図 2-9-6	女性のがんの性別年齢調整死亡率の推移	女性のがんの性別年齢調整死亡率の推移 <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	
P9 図 2-9-7	膵臓がんの性別年齢調整死亡率の推移	膵臓がんの性別年齢調整死亡率の推移 <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	
P9 図 2-10-1	75歳未満年齢調整死亡率の推移	75歳未満年齢調整死亡率の推移 <u>(平成 27 (2015) 年モデル人口)</u>	
P10 図 2-10-2	性別都道府県別 75歳未満年齢調整死亡率	性別都道府県別 75歳未満年齢調整死亡率 <u>(昭和 60 (1985) 年モデル人口)</u>	
P10 図 2-10-2		<b>差替え</b>	最新値が公表されたため。
P40 図 4-5	屋内全面禁煙施設宣言数	屋内全面禁煙 <b>宣言</b> 施設数	

	現 行	修正・追記箇所	変更理由
P41 数値目標	20 歳以上の者の喫煙率  目標数値（目標年（度）） 9.1% 令和 17 年（2035）	20 歳以上の者の喫煙率  目標数値（目標年（度）） 9.1% 令和 17 年 <u>度</u> （2035）	
P65 今後の取組	がんゲノム医療中核拠点病院及びがんゲノム医療連携病院は連携して、がんゲノム医療提供体制の充実を図るとともに、不安や悩みのある患者や家族等に遺伝カウンセリングを実施し、遺伝性腫瘍に関する正確な情報提供を行います。	がんゲノム医療中核拠点病院及びがんゲノム医療連携病院は連携して、がんゲノム医療提供体制の充実を図るとともに、不安や悩みのある患者や <u>遺伝性腫瘍の可能性がある</u> 家族等へ遺伝カウンセリングを実施 <u>するなど</u> 、遺伝性腫瘍に関する正確な情報提供を行います。	パブリックコメントでの御意見を踏まえ、修正したものの。
P66 数値目標	がんの 75 歳未満年齢調整死亡率（人口 10 万対）  現状数値（基準年（度）） 63.9 令和 3 年（2021）  目標数値（目標年（度）） 57.3 令和 11 年（2029）	がんの 75 歳未満年齢調整死亡率（人口 10 万対） <b>※基準人口は昭和 60（1985）年モデル人口を使用</b>  現状数値（基準年（度）） <b>61.4</b> 令和 <u>4</u> 年（ <u>2022</u> ）  目標数値（目標年（度）） <b>56.7</b> 令和 11 年（2029）	いつのモデル人口を用いた年齢調整死亡率なのかを分かりやすくするため。 また、最新値が公表されたため。
P73 現状と課題	「県民満足度調査」	「県民満足度調査 <u>同時調査</u> 」	正式名称に修正したため。
P73 現状と課題	在宅医療で中心的な役割を担う医療機関として、令和 5（2022）年 4 月 1 日現在、在宅療養支援診療所が 280 施設、在宅療養支援病院が 42 施設あります。このほかに、訪問看護ステーションが 199 施設、訪問薬剤管理指導を行う薬局・・・	在宅医療で中心的な役割を担う医療機関として、令和 5（ <u>2023</u> ）年 4 月 1 日現在、在宅療養支援診療所が <u>286</u> 施設、在宅療養支援病院が <u>62</u> 施設あります。このほかに、訪問看護ステーションが <u>207</u> 施設、訪問薬剤管理指導を行う薬局・・・	最新値が公表されたため。

	現 行	修正・追記箇所	変更理由
P74 具体的な 行動計画	在宅療養支援診療所・病院、 歯科診療所、訪問薬剤管理指 導を行う薬局、・・・医療従 事者の資質向上を図るとと もに、多職種連携を促進しま す。	在宅療養支援診療所・病院、 歯科診療所、訪問薬剤管理指 導を行う薬局、・・・医療従 事者の資質向上を図るとと もに、多職種連携を促進し、 <u>24 時間体制での在宅医療や 症状悪化時の緊急入院、在宅 看取りなどを適切に提供で きる体制の構築を図ります。</u>	パブリックコメントでの御 意見を踏まえ、修正したも の。
P78 現状と課 題	記載なし	<u>不安や悩みのある患者や遺 伝性腫瘍の可能性のある家 族等に対しては、遺伝の専門 家による情報提供等が行わ れています。</u>	パブリックコメントでの御 意見を踏まえ、追加したも の。
P78 表 4-5	(がん相談支援センターに おける相談件数) 記載なし	(がん相談支援センターに おける相談件数) <u>R4 (2022)</u> <u>15,525</u>	最新値が公表されたため。
P78 今後の取 組	記載なし	<u>がんゲノム医療中核拠点病院 及びがんゲノム医療連携病院 は連携して、がんゲノム医療 提供体制の充実を図るととも に、不安や悩みのある患者や 遺伝性腫瘍の可能性のある家 族等へ遺伝カウンセリングを 実施するなど、遺伝性腫瘍に 関する正確な情報提供を行いま す。</u>	パブリックコメントでの御 意見を踏まえ、追加したも の。
P79 数値目標	がん相談支援センターの相 談件数  現状数値 (基準年 (度)) 15,461 件 令和 3 年 (2021)	がん相談支援センターの相 談件数  現状数値 (基準年 (度)) <u>15,525 件</u> 令和 <u>4 年 (2022)</u>	最新値が公表されたため。
P93 数値目標	がん相談支援センターの相 談件数  現状数値 (基準年 (度)) 15,461 件 令和 3 年 (2021)	がん相談支援センターの相 談件数  現状数値 (基準年 (度)) <u>15,525 件</u> 令和 <u>4 年 (2022)</u>	最新値が公表されたため。

	現 行	修正・追記箇所	変更理由
P95 役割分担	記載なし	<u>(実施機関)</u> <b>がん患者団体</b>  <u>(役 割)</u> <u>・ピアサポーターとして、が ん患者とその家族からの相 談に対応</u> <u>・がん対策に係る取組への 参画</u>	パブリックコメントでの御意見を踏まえ、追加したものの。
P102 数値目標	がん相談支援センターの相談件数  現状数値（基準年（度）） 15,461 件 令和3年（2021）	がん相談支援センターの相談件数  現状数値（基準年（度）） <b>15,525</b> 件 令和 <b>4</b> 年（ <b>2022</b> ）	最新値が公表されたため。
P103 現状と課題	日本の人口の高齢化が急速に進んでおり、令和5（2023）年4月の国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、令和17（2023）年には、65歳以上の高齢者の数が全国では3,773万人（全人口の32.3%）、本県では569万人（全人口の32.7%）に達するとされており、・・・	日本の人口の高齢化が急速に進んでおり、令和5（2023）年12月の国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、令和17（2023）年には、65歳以上の高齢者の数が全国では <b>37,732</b> 千人（全人口の32.3%）、本県では <b>566</b> 千人（全人口の <b>33.1</b> %）に達するとされており、・・・	最新値が公表されたため。
P104 役割分担	記載なし	<u>(実施機関)</u> <b>がん患者団体</b>  <u>(役 割)</u> <u>・ピアサポーターとして、が ん患者とその家族からの相 談に対応</u> <u>・がん対策に係る取組への 参画</u>	パブリックコメントでの御意見を踏まえ、追加したものの。

	現 行	修正・追記箇所	変更理由
P114 数値目標	<p>がんの 75 歳未満年齢調整死亡率（人口 10 万対）</p> <p>現状数値（基準年（度）） 63.9 令和 3 年（2021）</p> <p>目標数値（目標年（度）） 57.3 令和 11 年（2029）</p>	<p>がんの 75 歳未満年齢調整死亡率（人口 10 万対）</p> <p><b>※基準人口は昭和 60 年モデル人口を使用</b></p> <p>現状数値（基準年（度）） <b>61.4</b> 令和 <u>4</u> 年（<u>2022</u>）</p> <p>目標数値（目標年（度）） <b>56.7</b> 令和 11 年（2029）</p>	<p>いつのモデル人口を用いた年齢調整死亡率なのかを分かりやすくするため。</p> <p>また、最新値が公表されたため。</p>
P115 用語の説明	記載なし	<p><b>○<u>遺伝カウンセリング</u></b> <b><u>遺伝性腫瘍を含めた遺伝性疾患に対する遺伝学的検査の実施に際し、その必要性や遺伝学的検査の結果について患者または家族に対し行うカウンセリングのことです。</u></b></p>	パブリックコメントでの御意見を踏まえ、追加したものの。
P115 用語の説明	記載なし	<p><b>○<u>遺伝性腫瘍</u></b> <b><u>生まれながらにがんを発症しやすい体質を持っていることを意味します。遺伝性腫瘍は、若くしてがんになったり、異なる臓器や同じ臓器に何度もがんができたり、家系内で同じ種類のがんを発症している人が多いなどの特徴があります。</u></b></p>	パブリックコメントでの御意見を踏まえ、追加したものの。
P121 用語の説明	<p>○全国がん登録</p> <p>2013 年に制定された「がん登録等の推進に関する法律」に基づいて、日本でがんと診断された全ての人のデータを、国で 1 つにまとめて集計・分析・管理する仕組みで、2016 年から登録が開始されています。</p>	<p>○全国がん登録</p> <p><u>平成 25</u> (2013) 年に制定された「がん登録等の推進に関する法律」に基づいて、日本でがんと診断された全ての人のデータを、国で 1 つにまとめて集計・分析・管理する仕組みで、<u>平成 28</u> (2016) 年から登録が開始されています。</p>	計画内での表記を統一するため。

	現 行	修正・追記箇所	変更理由
P122 用語の説明	○地域がん登録 特定の地域に居住する住民に発生したすべてのがん患者を対象とするがん登録のことです。2016 年診断症例からは、それまで都道府県・自治体単位で実施されてきた地域がん登録から、「全国がん登録」に移行されています。	○地域がん登録 特定の地域に居住する住民に発生したすべてのがん患者を対象とするがん登録のことです。 <u>平成 28 (2016)</u> 年診断症例からは、それまで都道府県・自治体単位で実施されてきた地域がん登録から、「全国がん登録」に移行されています。	計画内での表記を統一するため。
P123 用語の説明	○75 歳未満年齢調整死亡率 年齢調整死亡率のうち、75 歳以上を除いて求めたものです。75 歳以上を除くのは、・・・理由に基づいています。厚生労働省が公表する 2020 年人口動態統計から、年齢調整死亡率の基準人口が・・・	○75 歳未満年齢調整死亡率 年齢調整死亡率のうち、75 歳以上を除いて求めたものです。75 歳以上を除くのは、・・・理由に基づいています。厚生労働省が公表する <u>令和 2 (2020)</u> 年人口動態統計から、年齢調整死亡率の基準人口が・・・	計画内での表記を統一するため。
P124 用語の説明	○年齢調整死亡率 年齢構成の異なる・・・います。 がんは高齢になるほど死亡率が高くなるため、・・・基準となる集団の年齢構成（基準人口）に合わせた形で求めます。厚生労働省が公表する 2020 年人口動態統計から、・・・	○年齢調整死亡率 年齢構成の異なる・・・います。 がんは高齢になるほど死亡率が高くなるため、・・・基準となる集団の年齢構成（基準人口）に合わせた形で求めます。厚生労働省が公表する <u>令和 2 (2020)</u> 年人口動態統計から、・・・	計画内での表記を統一するため。
P124 用語の説明	○BMI (Body Mass Index) 体重(体格)指数のことで、 $\text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)}^2$ で算出されます。	○BMI (Body Mass Index) 体重(体格)指数のことで、 $\text{体重 (kg)} \div \underline{\text{身長 (m)}}^2$ で算出されます。	